

第37期第10回理事会議事録

日 時：2013年11月19日（火）17時00分～20時00分

会 場：仙台国際センター 小会議室 5

出席理事：新野、藤谷、岩崎、近藤、佐藤(正)、
塩谷、竹見、中島、中村(健)、中村(尚)、
長谷部、平井、廣岡、藤部、三上、余田
以上16名

出席監事：岡本、高谷、以上2名

その他の出席者：牧原（気象庁）、葦澤（気象庁）、
青木（東北大）、早坂（東北大）、
田沢（事務局）

議 題

1. 第37期第9回理事会議事録の確認
2. 会員の新規加入等について
新入会員3、退会4を全会一致で承認。2013年11月14日現在、会員数3,686名で個人会員は3,428名。
3. 第51回アイソトープ・放射線研究発表会への参画について
新野理事長より、従前から共催している同発表会へ参画する方針について説明があり、全会一致で承認された。
4. 春季大会・秋季大会担当機関等について
今後の春季大会及び秋季大会の担当機関や開催期間等について確認した。現段階では、2014年度秋季大会まで担当機関への依頼を終えており、目先は2015年度春季大会について担当機関と開催期間を固めることを確認した。
5. 評議員会／支部長会議／個人情報保護方針
企画調整担当理事より、前回の理事会で報告した、今期の次回の評議員会及び支部長会議に向けた検討課題について、より絞り込んだ内容で説明があり、検討の後、今後関連する委員会で検討を始めることを確認した。同じく、前回の理事会で企画調整担当理事より提案された「個人情報保護方針」(案)の修正案が提示され、これについて検討を行った。その結果、案を全会一致で了承し、今後、法律事務所の確認を経て確定版とすることとなった。
6. その他
新野理事長より、学術会議の大型研究計画に提案した2件について、マスタープランへの選考には残ったものの、最終的な重点課題には当選しなかったことが報告され、これまでの経緯の確認と議論を

行った。また、今後の大型研究計画募集に対する学会の対処について議論した。

7. 各委員会からの報告

庶務…

1) 転載許可

①申請者：Revd Professor Ian N. James
Priest in charge, Benefice of Bootle, Corney,
Whicham & Whitbeck (UK)

転載元：Fig (6b) from Karoly & Hoskins
(1982): Three dimensional propagation of
planetary waves. J. Meteor. Soc. Japan, Vol.
60, 109-122.

転載先：text book for advanced undergraduate
and postgraduate students

2) 後援名義等使用依頼受付

今期間無し

3) 選挙について

10月31日に第1回第38期役員候補者選挙管理委員会が開催された。

4) 電子メールアドレス登録のお願いについて

会員への電子メールアドレスの登録依頼時にお知らせする案文を確認。

会計…2013年10月分の収支及び現預金検査報告。

天気…Vol.60 No.11 (2013年11月号)の掲載記事と、
Vol.60 No.12, Vol.61 No.1 (2013年12月号、
2014年1月号)の予定記事の報告。

気象集誌…2013年気象集誌論文賞の選考結果の報告。

気象研究ノート…228号「エルニーニョ・南方振動
(ENSO) 研究の現在」発刊と、後編の編集作業
の進捗状況が報告された。

SOLA…投稿論文の処理状況が報告された。

- J-STAGE 説明会の出席報告があった。JST (科学技術振興機構) 側から、大型誌への助成は強化される一方、中小規模の論文誌は査定が厳しくなる方針が示された。
- 今後査読審査システム利用の一部負担が発生する見込み (年間15万円増)。

講演企画…従前から大会時に試験的に行われてきたキャリアエクスペローラー・ロゴとリクルートブースの本運用移行について本理事会で検討し、人材育成・男女共同参画担当で議論することに

なった。

学術…報告書「日本の気象学の現状と展望」と会員からの意見7件の回答について、掲載に向けた最終確認を行っている旨、報告があった。また、地球観測部会及び数値モデル部会の動きについて報告があった。

教育と普及…第37期第10回及び第11回教育と普及委員会の報告。

表彰…岸保賞、正野賞の副賞メダル図案公募状況の報告があった。また、来年1月に向け、岸保賞・藤原賞・学会賞の候補者の選定を始める旨、報告があった。

国際学術交流…第6回日中韓合同気象学会に関する『天気』への報告記事を作成する予定が示された。

また、ビジネスミーティングのメモを作成し、中国・韓国側で確認中であることが報告された。

地球環境…温暖化書籍出版事業の進捗状況の報告。

気象研究コンソーシアム…新規1件、追加1件の登録を審議中であることが報告された。

気象災害…秋季大会前日の「2013年7・8月豪雨災害に関する研究会」について、多数の参加者を得て、盛会裡に開催されたことが報告された。

人材育成・男女共同参画…労働契約法改正に伴う問題に関する提言の準備状況が報告された。また、キャリアエクスプローラー・ロゴとリクルートブースの本運用移行について、今後の委員会で議論することになった。

8. その他

- 気象学会の各委員会・研究連絡会の英名称について引き続き検討した。固まり次第、学会ホームページに掲載する予定。

平成25年12月25日

公益社団法人日本気象学会

理事長 新野 宏

監事 岡本 幸三

監事 高谷康太郎